

2022(令和4)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2022年11月19日(土) 1回目：13時～14時 2回目：15時～16時 定員各6名程度
【会場】 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム 各1回：交流会（近況報告）

3. 参加者数 1回目 11人（内訳：当事者 2名、家族 7名、専門職 3名）
2回目 4人（内訳：当事者 0名、家族 1名、専門職 3名）専門職サポート含む

4. 当日の様子

今日は15時予約から急遽13時へ予約時間変更が1件と、家族だけの予約でしたがご本人も来所され「終わるまで車の中で待つ」と言われ、会場参加へ促した為、13時からの参加者が多めになりました。本日の内容はアロマハンドマッサージ。姉妹、ご夫婦で一組となって、両腕のマッサージを行いました。リラックス効果のある精油5種類とブレンドしたオイルを使って、マッサージ。素敵な香りに癒されました。2回目の会はアロママッサージはせず、「介護についてのお話を聞いて欲しい」との意向で、専門職への相談もしながらのお話し会を実施しました。

5. 所感

車で待機するとお話ししていた当事者は最近苛々感が抑えられないと悩み中でした。来所された際は不機嫌そうな表情でしたが、香りに癒されながら夫婦でハンドマッサージを行い、優しい表情で帰られ…アロマ精油の効果を感じずにはいられませんでした。アロマの会も参加者には人気があります。又、定期的にアロマの企画をしようと思います。お土産は居宅らいふりい男性ケアマネジャー特性のチョコケーキですが、見た目一緒でも食感の違う二種類準備頂きました。しっとり美味しかったと評判でした(^_^)。



以上